

第58回

【テーマ別】

市民と市長のタウンミーティング 報告書



○期 日 平成26年11月20日

○会 場 武蔵野商工会館

武 蔵 野 市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

この会には、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働して実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そして屋外において実施する「青空タウンミーティング」がごございます。

テーマ別では、「商店街の振興」、「災害に強いまちづくり」、「地域で支えあう福祉のまちづくり」、「地域で育てよう！武蔵野の子ども」、「災害時に試される地域力」など様々なテーマを設定し開催しています。また、シニアの方や外国人の方たちとまちづくりや活躍の場などについて意見交換を行いました。

今回は、成蹊大学ボランティア支援センターの学生の皆さんに協力いただき、「学生から見た武蔵野市」をテーマに「第58回市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告いたします。

今後も、様々なかたちで、皆様との意見交換を行い、市民が主役のまちづくりを進めてまいります。

武蔵野市長

邑上守正

概 要

1. 日 時 平成26年11月20日（木）
午後6時45分～8時45分
2. 場 所 武蔵野商工会館 第一第二合同会議室（吉祥寺本町1-10-7）
3. 協 力 成蹊大学 ボランティア支援センター
4. 参加者数 23人（傍聴者含む）
5. 主催側出席者 市 長 邑上 守正
6. 司 会 成蹊大学学生 郷 瑛三^{あきみつ}
市民部市民活動担当部長 秋山 真弘
7. テ ー マ 『学生から見た武蔵野市』

目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ	1
(2) 「学生から見た武蔵野市」をテーマにした意見交換（要旨）	
1. マナーについて.....	2
2. 駅周辺のまちづくりについて.....	4
3. 学生の活動について.....	6
4. 吉祥寺駅南口の開発について.....	7
5. 自転車・道路整備について.....	8
(3) 閉会のあいさつ	14
(4) グループワークで出された意見（抜粋）	15
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	17
3. アンケートでいただいた感想	20

— 付属資料 —

第58回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆さん、こんばんは。多くの方に集まっていただき、ほんとうにうれしく思っています。学生だけでなく、昔学生だった方も急遽参加していただきました。ありがとうございます。

今日のテーマは、「学生から見た武蔵野市」ということですが、日ごろの大学と駅の往復だけではなくて、いろいろなところがあるということ、また知る機会になってほしいと思います。また、市民というのは、何も住民票がある方や、税を納めている方だけではなくて、この地を利用している方が全て市民であると思っています。

ですから、当然のことながら、この地で学んでいる学生さんたちも大切な市民の一員だと思っておりますので、そういう意味では、皆さんも市民という立場で、ぜひいろいろなご意見をいただきたいと思っています。



(2) 「学生から見た武蔵野市」をテーマにした意見交換（要旨）

グループごとに「武蔵野市のいいところ」「もっとこうなったらいいなと思うところ」「学生がしたいこと、できること」について意見を出して模造紙に書いていただき、掲出した。

【司会】

先ほど皆さんに意見を出して、まとめていただきました。これを見ながら気になった点や、多くの班で意見が出ている点について触れていきたいと考えています。



グループワークの様子

1. マナーについて

【ご意見】

駅まで自転車で行っているが、駅までの道のりで学生が広がって歩いたりしている。通行の妨げになっているときもあるので、あまり横に広く歩かないでいただきたいと思う。

私も友達と話しているときに、ついついお話に夢中になって、横に広がって、そこに住んでいる地域の人たちに迷惑をかけているところもあるので、自分にも常に言い聞かせようと頑張っている。

【ご意見】

大正通りは一方通行なので、大学から帰ってくる際は、後ろから来る車に気づかないことがある。また、ムーブスの北西循環も走る道なので、意外と車の通りが多い。その車になかなか気づかないところがあって、時々危ないと思う。

前から来る人とぶつかったりトラブルになる事例も多々見受けられる。授業後等集団になることが多いので、気をつけていかなければいけないと思う。

また、五日市街道の歩道で横に広がって歩くというような例は、学生のマナーの喚起とかをやっつけていかなければならないと感じる。昭和通りとか中道通りとかは、車の通行も少なめで大学生も少ないので、そういう道とかを選んで歩くことも大事なのかなと考える。

【市長】

友達同士で歩いているときは、ある程度会話がないとコミュニケーションがとれないんじゃないかと思います。ただ、吉祥寺というのは、ご案内のとおり繁華街と住宅地が連続しています。家の前を歩いている学生たちが話していると、意外と家の中まで聞こえますので、住宅街はなるべく横にならず歩いて、繁華街になったらショーウィンドーなどを見て、「いいね」とか、そういう楽しみ方をしていただきたいと思っています。

私自身は、その時間帯にあまり通らないものですから、成蹊の皆さんが地域に迷惑をかけていると感じないのですが、以前、成蹊大学がビルの屋上に、「吉祥寺のまちに愛されてますか」という、大きな屋上広告を駅に向かって出していました。なぜかと思っていたところ、地域の方が学校にいろいろ電話をされていたようです。それは学生の皆さんが話し合っていたいて、住んでいる方にご迷惑にならないような形でやっていただければいいなと思っています。

マナーということで、市に関連する話としては、たばこの話があります。以前は駅前広場のところにマナーポイントがあって、そこでたばこを吸うことができました。しかし、そこから白煙が上がっているような状況で、多くの方から、何とかしようよという声があり、マナーポイントを廃止いたしました。市内3駅の駅前には、禁煙地区に指定しており、昔は禁煙地区でも、マナーポイントとして灰皿つきの場所をつくったのですが、そもそも駅前というのは人がいっぱい来るところで、それをつくったとしても、煙はやっぱり周りに流れていくので、やはり公共空間、特に人が多く集まる場所では、たばこを吸ってもらうのは、諦めてもらおうということで廃止しました。

ところが、それに対していろいろな反対意見も出ています。ポイ捨ての吸い殻が増えたという意見もあって、やっぱり吸える場所をつくってあげたらいいんじゃないかという話があるのですが、屋外では私は無理だと思っています。今JTにいろいろ相談をしているんですが、インナー型の公衆喫煙所的なものがないかと投げかけています。JTに対しては自分たちの商品を吸ってもらうための空間は、もっと工夫すべきではないかなと思います。JTが積極的にそういうたばこボックス的なものをつくるとなれば、市としても応援したいと思っているので、これから、そういう働きかけをしていきたいと思っています。

【ご意見】

旧近鉄裏のところが治安が悪いというのを書いたが、今で言うならヨドバシ裏。やっぱりあそこは、かつてピンク街が広がっていたときのなごりというのがあると思うが、今でもたばこの吸い殻とか、ほかの吉祥寺の周辺に比べて特に多く落ちていると感じるので、やっぱりそういうところに重点的に、喫煙スペースを設置するというのは不可能なのか。

【市長】

それを、例えば公共空間でつくるのかどうか。例えばヨドバシの南東の角に椅子があって、そこで皆さんたばこを吸っているようなところがありますが、そこは市の土地ではなくヨドバシさんの広場なんですね。だから、公的には限られるので、地域の方と協力をしてつくりたいとできないのではないかなと思っています。場所によっては、民間でたばこを吸う場所をつくっていただいているところもありますが、公共としては、つくる場所がなかなかないという中で、今設置が進んでないということもあります。

近鉄という百貨店があったころは、近鉄のちょうど東側が大ピンク街で極めて有名なところで、外国人もいっぱい来るし、大変なところだったのですが、すぐ周りは住宅地だったので、地域の皆さんと市が力を合わせて環境浄化運動を行ってきました。地域の皆さんがパトロールをして、風営店は今では大変少なくなってきました。かわりに、パークロードのほうに、いろいろな店ができてしまっていますが、あそこの環境浄化はかなり進んだと思っています。

また、あの辺りは老朽化が進んでいるので、これからビルの建てかえ等のときには、なるべくイメージのいい、皆さんにも教えてもらいたいのですが、吉祥寺シアターやライブハウスのような吉祥寺の文化が薫るような、そんなまちづくりをしていきたいと思っています。

2. 駅周辺のまちづくりについて

【ご意見】

吉祥寺、三鷹、武蔵境でイルミネーションをやっているということで、すごくいいなと思った。吉祥寺は若者のまちというイメージがある。だから、お年寄りの人とか、いろいろな年代層の人も来やすいようなまちをつくってほしいなと思う。例えば、もうちょっと自然を増やすとか、花を増やすとか、あとイルミネーションの数を多くしたり、冬の期間だけではなくて、季節に合わせてイルミネーションを変えたりとか、そういった人を呼び寄せるような、駅やまちにしていきたい。

【市長】

イルミネーションの話をしていただきましたが、ちょうど今日、三鷹駅の北口の点灯式に参加してきました。3駅のイルミネーションを合わせて、武蔵野イルミネーションと呼んでいます。それにプラスで、各商店街ごとにもイルミネーションに取り組まれているところがあり



吉祥寺のイルミネーション

ます。駅周辺のイルミネーションは、市が半分くらい補助を出しています。商店街のほうは、補助金を使ってやってもらっています。年間を通じてやるというのは、まずは経費がかかってしまうということと、冬になってクリスマスシーズンが近づいてイルミネーションがとめる方が季節感があるのではないかなと思います。先ほどご提案いただいたとおり、

四季に応じてまちの雰囲気が変わるとおもしろいと思います。その一つとして、例えばご提案いただいた花というのは季節によって変わります。そうした緑、花というのが、もっと街角にいっぱいあったらいいのではないかなと私も思います。

特に吉祥寺というのは、井の頭公園からつながっている地区なので、井の頭公園に行けば四季を感じるいろいろな植物があります。そういう緑豊かな井の頭公園の雰囲気が吉祥寺にもつながってこないかなと思っています。実際には今、吉祥寺でいろいろな散歩道をつくっていますが、電線を地中化してモール化を進めています。七井橋通りという、丸井の横に入って、いせやの焼き鳥があって、井の頭公園に行くメインのアプローチ道がありますが、この道路を拡幅して、電線の地中化を始めました。できたら、あそこにもっと緑を増やしたいと思っています。そうすると、井の頭公園の緑が、この七井橋通りの緑につながってきて、風道というのですが、冷えた空気がそのまま駅に向かっていけるような道だと思っているので、井の頭公園の緑を守るだけではなくて、井の頭公園の緑の環境をまちなかに引っ張ってくるような、吉祥寺のまちづくりをしたいと思っています。しかし、なかなか七井橋通りのモール化事業では、そこまで木は増やせないということで、どうすればいいかと思っていますが、緑をいっぱい配置していくと、四季を感じるまちになるし、より一層潤う豊かなまちになっていくのではないかと思っています。

【ご意見】

私は亜細亜大生だが、硬式野球部が昨年優勝して優勝パレードを行ったときも、おめでとうの声をかけてくれたりなど、市民の方々が心温かいなとものすごく感じて、やっぱり地域のつながりが強いなというのを、武蔵野市の特徴として挙げられると思った。今、緑について話されていたが、吉祥寺は武蔵境に比べたら、商業が発展していると思うが、緑に関しては、武蔵境は大学の前にも田んぼがあったりとか、緑が多いイメージを持っている。武蔵境駅周辺の今後の商業の発展など考えていることはあるか。

【市長】

どういうまちになったらいいかというご提案があれば教えてほしいと思います。武蔵境は高架化事業が終わって、周辺の駅前広場等を整備中です。高架下の利用は、今進めているところで、ちょうど駅の西側にnonowa口ができ、高架下にいろいろな施設ができました。そして今度、駅の東側、獣医大のほうを進めていくのですが、JRから資材の高騰等で開発は当面先になると聞いています。しかし今、もう少し早めに開発してくださいという話をしています。一つのポイントとしては、オリンピックまでに完成をしようではないかという話をしています。というのは、JRの土地と、北側に武蔵野市の持っている土地が連続しています。前から、ここは一緒に開発しようという話をしているのですが、JRの開発が進まないのので、武蔵野市が持っているほうも、足踏み状態になっている状況です。なので、そこを使って武蔵野市のイメージをよくするような施設をつくっていきたいと思っています。JRでは、宴会場などが入るような中規模程度のホテルをつくりたいという話があるので、それは大いに結構だと思っています。それを含めて、高架化と北にどのような施設を作れば武蔵境全体の活性化につながるか、検討を始めているところです。

ただ、例えば吉祥寺にいっぱいあるような物販を武蔵境に集めてくるというイメージは、あまりありません。武蔵境は武蔵境、吉祥寺は吉祥寺なので、武蔵境ならではの、それこそ皆さんに聞きたいのですが、少しアートのデザインセンスのすぐれた施設等はどうか。例えば、デザイン系のインテリア専門店とか、何かの専門店とか、そういうイメージを高めるような施設ができてくれたらいいのではと思っています。

周辺全体もスーパーマーケットがいっぱいできて、床面積的には過剰になっていますので、専門店が欲しいと私は思っています。何かいい提案があったら、ぜひ言ってください。

【ご意見】

今、武蔵境なら武蔵境ならではのとお話しされていたが、僕もその考えを持っていて、やはり武蔵境は、もっと商業が発展してほしいというよりは、地元の方々の憩いの場にもっと重点を置いてほしい。

【ご意見】

吉祥寺に来て、井の頭公園に行く道が複雑というイメージがあって、どうにかならないのかなと思っている。南口をおりて、バス通りを通過して、丸井の横の道を通るという複雑な道順なので、何か一本化したような道ができたりしたらうれしい。吉祥寺駅をおりて、井の頭公園がわかりやすくなれば、吉祥寺駅はもっと栄えるのではないかと思う。

また、それに関連して、今はドン・キホーテ、ヤマダ電気、キラリナと大型店舗が3店舗

できて、南口のバス通りが結構人の通りも激しくなっているので、危険ではないかと思うが、そちらの開発のほうはどうなるのか。

【市長】

これからの吉祥寺で重点的に整備をしたいのが南口と、先ほど言ったヨドバシの東側です。これは、もう少し手をかけないといけないなと思っています。とりわけ今おっしゃっていただいた南口については、バスがパークロードを入りますよね。人がいっぱいいますよね。あれはちょっとよろしくないと思っています。実は南口に駅前広場をつくる計画があり、その土地の買収を始めて、今60%買収が終わっているのですが、残りの方が、その場所で開発をしたいとおっしゃっています。要するに、駅前広場を下につくってもいいけど、その上に高層ビルを建てたいという話になっています。しかし、それはできません。つまり道路の上に建築物はできないのです。駅前広場というのは道路と同じですから、その上に建築物は今できない状況なので、それは諦めてほしいと言っています。

そして今、駅前広場の周りだけではなくて、広く見ると、例えば武蔵野公会堂に行ったことがありますか。大変歴史的建造物になりつつあります。というのは、前の東京オリンピックのときにできた建物なので、ちょうど50歳なんですよ。エレベーターはつかない、トイレも階段を降りなければならないので、なかなか使いづらい。あれを何とか建てかえたいと思っているのですが、単独で建てかえをするのではなくて、周りの民間の建物も老朽化してきているので、そういうほかの建物と一緒に再整備できないかなということで、今いろいろ情報交換をしています。なので南口を一体的に考えて、例えば共同のビルの中に公会堂があって、下が店舗であったりとか、そういうことをいろいろやって、そこで南口駅前広場を生み出していきたいと思っています。

そのときに、井の頭公園に至るメインのアプローチ、実は幾つかあるんですよ。七井橋通りとか、パープル通りとか、この幾つかの道が、駅前に出たら見える、その道が少し緑になっていて、その先に井の頭公園の緑がこんもり見える、そんなわかりやすい南口の開発をしていきたいと思っています。

3. 学生の活動について

【ご意見】

自分は成蹊大学のボランティア団体に所属しており、いろいろ活動している。それで、地域関係で言うと、去年の11月ごろ、ハモニカ横丁マチ案内所dokodokoというのを設置して、今はハモニカ横丁だけだが、学生が地図を配って、何か聞かれたら、お店とか場所とかを案内するという活動をしている。また、ほかに大正通り主催のふれあい夏祭りにも毎年、成蹊大学として屋台を出店させていただいたり、あと、井の頭公園の清掃であったり、年に数回は住宅街とか町全体の清掃活動なども行っている。

市長から見て、自分たちが自発的に動くのは必要だと思うが、結構さまざまな活動を今しているんで、もうちょっと学生にこういう活動をしてほしいというものがあれば言ってほしい。

【市長】

先ほどのワークショップの中でも、学生の皆さんができることとしてまちの美化運動や、清掃とか、いっぱいいただいたと思うので、こちらからやってくださいという話では決してないと思います。皆さんが考えて、こんなこと、逆にやりたいなと思うことをやっていただければいいのではと思っています。

ボランティアとは別に、例えば飲食店などでバイト等で働いていただけるのは、ほとんど学生さんだったりするでしょう。だから、今この国というのは、学生さんの力で飲食店が成り立っていると思っています。いろいろなファストフードだって、全部学生さんたちのバイトで成り立っているじゃないですか。なので、貴重な戦力ですし、もし学生さんたちに、そういうアルバイトをしてもらえなければ、人手不足で飲食店等は成り立ちませんよね。だから、そういうところで非常にまちに貢献をいただいているのではと思います。

また、今ボランティアガイドということを知って、大変いいなと思っています。実は、ハモニカ横丁だけでなく、吉祥寺全体を案内していただけるような、学生さん、特に若い人がいいなと思っています。学生の皆さんに、ちょっとその店まで連れていってもらおうとか、そういう心温かな、取り組みをしていただくとありがたいなと思っています。

それから、もう一つ、お願いとしては、6年後の東京オリンピックについてです。そのときに、武蔵野はどこかの国のホストシティになりたいと思っています、その検討を始めています。また、東京に外国から多くの方がいらっしゃるということになりますので、武蔵野市にもいっぱい呼びたいなと思っていますので、そういうガイドの支援を、ぜひ皆さんにさせていただきたいと思っています。ベースは英語かもしれませんが、いろいろな言語が必要でしょう。皆さんが地域でいろいろ案内をする、案内をするためにはまちを知らないといけないでしょう。だから、まちで一生懸命遊んでいただいて、かつ来られた方に案内をしていただく、そんなまちとのかかわり合いをしていただくとうれしいですよ。まちに元気が出ると思います。



4. 吉祥寺駅南口の開発について

【ご意見】

先ほどの話に付属しての質問だが、例えば吉祥寺の駅の北口も、昭和45年に吉祥寺大通りができるまで、サンロードのところを、バスがばーっと通っていく感じだったと思うが、吉祥寺駅の南口については、地権者の反対が多く、吉祥寺駅北口や三鷹駅北口みたいに再開発というわけにはいかないということか。

【市長】

吉祥寺の南口の開発イメージとしては、私としては超高層ビルが乱立するようなイメージはあまり持っていません。今ある街区単位ぐらいに共同ビル化ぐらいではないかと思っています。

ます。超高層ビルができて、そのかわりに公開空地ができてというイメージもあるかもしれませんが、ただ吉祥寺の場合は、そういうまちを狙うのではなくて、やっぱりヒューマンスケールをもう少し重視すべきではないかと思っているので、高さもある程度限度があるのではないかと思っています。武蔵野市は全市域に絶対高さ制限をかけました。原則、商業地域であれば50～60メートルぐらいが限度かと思いますので、そういう中で、よりヒューマンスケールなまちを演出して生み出していくようなまちづくりを、ぜひしていきたいです。

吉祥寺のまちづくりの一つのコンセプトとして、「歩いて楽しいまち」を掲げています。なので、どうしても超高層ビル街になってしまうと、また違った感じですよ。例えばハモニカ横丁も、まさにヒューマンスケールの極端なものかもしれません。火災の心配など防災的には課題があるので、それがベストとは思いませんが、ああいう歩いて楽しめるようなまちが繋がっているというイメージがいいのではないかなという気がします。

5. 自転車・道路整備について

【ご意見】

武蔵境駅周辺は、放置自転車の取り組みが盛んで、よく駐車禁止とか書いてあったりするが、駅周辺や商店街の一角などに駐輪場が増えるという、そういう開発はあるのか。

【市長】

武蔵野市というのは、真っ平らなので、自転車利用がすごく多い都市なんですね。ちなみに、東京の全駅の中で自転車の利用が一番多い駅が三鷹駅です。そして吉祥寺が3番か4番、武蔵境が9番。なので、いずれの駅も東京を代表するような自転車の利用が多い駅なのです。

自転車を利用するということは、イコール駐輪場をつくらなければいけないということで、一生懸命駐輪場をつくってきました。今、3駅合計で3万台を超える駐輪場があります。それは公共的な駐輪場だけで百貨店の駐輪場とか、お店の駐輪場を除いた数字が3万台以上で、結構充足をしてきました。

ただ、今課題となっているのは、例えば吉祥寺で言うと、買い物客用の駐輪場が足りておらず午後になると、どこにとめていかかわからないという状況になっています。ただ、武蔵境については、ほぼ充足をしていて、最近では、時間制の駐輪場も結構増えてきていて、しかも2時間は無料というタイプを多用しています。吉祥寺もそうですが、そういう買い物客の皆さんに便利のように、かなり工夫をしてきています。ただ全般的に課題なのは、借地を使っている駐輪場がまだまだ多いものですから、継続的に利用ができません。武蔵境でも、今大きな駐輪場としてお借りしていた土地を持ち主にお返しすることになって、それが1,000台近くの駐輪場だったものですから、いろいろ分散をして、また新たなところを確保して、そこに駐輪場をつくるとか、ちょうどそういう段階になってきました。でも武蔵境は、わりと駐輪場が確保できてきているのではないかと思っています。

その意味では、どこの駐輪場が空いているか、スマホで空き情報がわかるような、そんな仕組みも考えていきたいと思っています。

【ご意見】

阿佐ヶ谷にアニメストリートというのがありますが、吉祥寺ならではのいうお店があれば、い

ろいろな趣味を持つ人、例えば第二のアニメストリートとかができないかなと思っていて、そういう人にも来やすいまちになってくれたらなと思っている。

【ご意見】

土屋前市長がお書きになった『ムーバス快走す』の本の中において、まず駅において駐輪場を設ける必要がないという、法としてそうなっているというのがあって、駅直結の駐輪場がないから、そうやって自転車を市としていろいろ対策しなければいけないのかなと思うのが、まず1点。

それと、その本の中において、東町の方は、晴れた日に自転車でそれまでまちに出ていたのが、ムーバスを使うようになったという人が4割ほどいらっしやったというふうにあったが、それでも、やっぱりここまで自転車が議論されるということは、ムーバス利用による自転車対策というものには限界があるということか。

【市長】

ムーバスというのは、そもそも高齢者や、足腰が弱い方が、なかなか駅まで行けないのよ、何とかしてよというのが発端となって、地域のコミュニティバスをつかっていこうということでできたんですね。なので、どちらかという弱者対策だと思います。現在では、7路線9ルート、くまなく武蔵野市中、ネットワークを組んでいます。路線バスとあわせると、どのお宅からでも250メートル以内にバス停は必ずあるという状況です。だから、すごく利便性のいいまちにはなっているかなと思っています。



もちろんムーバスもご利用いただいているのですが、それ以前に健康な方は、駅まで実は歩けるんですよ。市内に3駅あって、その駅から大体1.5から2キロの円を書くと、市域全部収まってしまうのです。だから、駅から20~30分歩けば、市内どこでも行けるんですね。それに加えて、そういう公共交通網を網羅したということなので、大変利便性がよすぎるぐらいじゃないかなと思っています。

また、多くの自転車利用者は、実は市外から来ています。例えば武蔵境ですと、南口にある駐輪場利用者の9割は三鷹市から来ています。やはり駅の使命というか、広域に自転車利用があつてしかるべきかな。武蔵野市民が駐輪場を使っているのは、平均的には、せいぜい6割ぐらいですかね。なので、駐輪場整備も広域的な取り組みをしなければいけないと思っています。

自転車利用をしている方は、たとえ市外の方だとしても、駅に置いて、例えば駅前で買い物をしてくれるとか、そういう地域貢献にもつながっていくということで、地元市としては今まで放置自転車の整備をしてきましたが、その一方でなぜ鉄道利用者の皆さんの駐輪場を市が整備するのかという大きな課題があります。百貨店だったら百貨店で駐輪場をつくりませんが、駅はつくってくれない。それは法律上、施設については駐輪場を設けなさいということが義務づけられているのですが、鉄道駅については除外されていて努力規定しかないのです。なので、自転車法の改正について、今、一生懸命国に要望をしているところです。でき

ましたら鉄道利用客の駐輪場については、鉄道会社がぜひ率先して整備をしてほしいという言い方をしていますが、なかなか国が動いてくれないという状況です。

もう一つ、お店に来た方の駐輪場は誰が整備すべきかという問題があります。当然、お店のお客さんであればお店に駐輪場があつてしかるべきですが、そうは言っても、例えば吉祥寺のアーケード街の中に駐輪場をつくったって、アーケードの中、自転車は走れないじゃないですか。であれば、ある程度まとまりがある駐輪場を商店街の入り口、外側につくっていただくというのがベターではないかと思っているので、そういう商店街単位で駐輪場をつくれれば市も応援しますよと言っていますが、なかなか取り組みが進んでいない状況であります。

今後の方向としては、買い物客用の駐輪場が足りていないということについては、商店街の皆様にもっと力を出してほしいと思っています。また、増えつつある自転車については、やはり鉄道会社が責任を持って駐輪場を整備してほしいと、運動していきたいと思っています。

【ご意見】

歩道がちょっと狭いかなと思う。自動車が来たときに、歩行者が端ぎりぎりまでよけないと自動車に当たってしまうぐらいの接近具合なので、そういうのを改善できないかなと思う。また、信号機がない横断歩道が結構見受けられるが、そのところを改善する予定はあるのかお聞きしたい。



自転車専用レーン
(かたらいの道)

【市長】

武蔵野市の道は、おっしゃるとおり狭いですね。本来ならば、歩道も広くて、道路も広くて、そこに自転車専用レーンがあれば、すごく利用しやすいと思うのですが、それほど道路の幅員がないですね。武蔵野市では歩道があるところでは、基本的には、歩道で自転車走行可能になっています。しかし、ゆくゆくは車両交通量をなるべく削減する中で、自転車に車道側を走ってもらって、歩道を歩く人が安心して歩けるような空間を確保していきたいと思っています。ただ、なかなか物理的に、今そこまではない状況ですね。

ただ、最近の話ですが、都知事がオリンピックに向けて、もっと自転車で東京都内をいっぱい走れるような空間をつくっていかうという方針を述べられましたので、都道を中心にもう少し道路の拡幅、ないしは自転車レーンの設置などができたらいいのではないかと思います。武蔵野市の中の幹線道路が都道です。例えば五日市街道がそうです、井の頭通りもそうです。それから、最近、西側にできました調布保谷線という幅広の道が、既にこれは自転車道が予定されていますけれども、そういう幹線道路については東京都にも投げかけて、自転車が安全に走れるような走行環境をぜひ生み出してもらいたいと思っています。武蔵野市も、もちろん応援していきたいと思っています。

【ご意見】

先ほど自転車の駐輪場は結構充足しているのではないかとされたが、どうしてもお金が

かかってしまうという部分がネックかなと思う。無料の駐輪場というものがあつたら非常にうれしいがいかがか。

【市長】

確かに無料であつたらいいですね。武蔵境のプレイスの駐輪場は無料なんですね。だけど、そんなに駐輪台数がないので、いっぱいになると、そこに並んでいる方がいっぱいいます。並んでいる方に、はす向かいの有料駐輪場は2時間無料です。1日100円ですと言っても、みんな行かないですね。なので、100円でも安いにこしたことはないのかなと思いますが、駅前の一等地で、警備員の配置や駐輪場の整備とか、それはコストもかかっているということなんです。それを税金で出すのか、あるいは使っている人が負担をするのか、それは考え方があると思っています。ある程度は使う方に過分にならない程度の負担をお願いしてもいいのではと思っています。

【ご意見】

自転車のマナーで、学生のマナーも悪いが、年配の方の自転車のマナーも、あまりよくなくて、歩道等ベルを鳴らしてはいけないところで鳴らしたりとか、真ん中をずっと走っていて、小さい子どもとかに危ないかなと思うところが多々見受けられる。小学校では自転車のルールについて話し合っているという話がパンフレットに書いてあつたが、年配の方に向けてのそういう対策はないのか。

【市長】

自転車のマナーが悪いというと若者ととらわれがちですが、私は必ずしもそういうふうには考えていません。ルールは若者のほうがよく知っています。ただ、若者がまずいのは、スピードを上げる人が多い。なので、安全だと思って多分走っているんだけど、脇を通られると、すごくひやっします。だから、そういう危険性を感じる人が多いので、若者はマナーが悪いなということになってしまうのですが、実際私がまちにいて、運転の仕方が危ないなというのは、高齢者の方で、みんなマイルールですね。だから、自分が安全だと思って、後ろも見ずに道路を斜めに渡ったりということもあります。武蔵野市では、子どものころから自転車安全教室をやっています。結構段階を踏まえてやっています、小学生では、まず当然やっているでしょう。それから、中学生ではスタントマンで事故を再現させて、それを子どもたちに見せるような、自転車の講習会をやっています。3年間のうちに1回は必ず、それを受けられるようになっています。

それから、中学生には私立に通っていて通学に自転車を使っている子もいるので、中学生以上については、一般人向けで自転車安全講習会というのをきめ細かくやっていますね。講習会は、今は6年目ぐらいになっていますけれども、延べで1万6,000人ぐらい受講されています。受講されますと、自転車安全利用講習会の受講終了カードというのを皆さんに渡して、そこに安全利用の原則を6つ



武蔵野市自転車安全利用認定証

ぐらい書いていますが、私は安全運転を宣言しますという自分のサインを書くことになって
います。なので、そういうことを踏まえて、マナーアップについては、結構貢献しているの
ではないかと思っています。

ちなみに、全国的にそうなのですが、武蔵野市では交通事故の件数も減っていますが、そ
の交通事故の件数の半分が自転車の事故なんです。そして、その自転車事故もすごく減って
いるんです。10年前は、自転車の事故件数が400件ぐらいあったのですが、現在では200件ぐ
らいになっています。やはり、常に講習会をやって、意識啓発やマナーアップを図っていき
たいと思います。ぜひ皆さんも乗るときには安全運転で、スピードはやっぱり出さないほう
がいいですね。ぜひマナーを守って乗っていただきたいと思います。

【ご意見】

感想だが、そもそもこういう会が開かれているということが非常に武蔵野市のいいところ
ではないのかなと思う。しかも、市長さんの一番最初のご説明の中にあつた、市民というも
のを広く捉えて、通学先としてこちらに来ていらっしゃる皆さんも含めて市民として考えて
いる。それは皆さん、多分ほかのところに住んでいたという学生さんもいらっしゃるが、
市外の視点というか、そういうことも、こういう形で最終的には市政に反映させることがで
きれば、素晴らしい取り組みだなと思った。

【ご意見】

提案だが、武蔵野市でレンタル自転車の運営を導入
してみてもどうか。そうすれば放置自転車問題とか駐
輪場の場所問題の対策にもなり、使いたい人にとって
の自転車の提供になるかなと思う。

【市長】

すごくいい提案だと思うんですね。自転車を利用さ
れる方には、大きく2つパターンがあつて、住んでいる方が駅を利用してどこかに行く場合、
駅に來られて、例えば大学まで自転車で行くという双方向性があるので、レンタサイクルな
どが共有できれば、すごく効率的ではないかと思っています。

実は境ではすでにやっていて、JRグループの中央ラインモール株式会社というところが
高架下を利用して、そこにサイクルという名前で、レンタサイクルがあるんです。

ステーションがその場所と、当初は亜細亜大学のあたりとか幾つかつくて、そこでいろ
いろ行き来をしていこうという話があつて、駅の高架下利用で、まずは使ってもらおうと始
めたようですが、見る限り、いつも自転車がいっぱいあるなと感じていて、なかなか利用が
進んでないのかなと思っています。

ただ、取り組みとしては、そういうことは大いにあり得るのではないかと思つていて、1
台の自転車を1人じゃなくて、もっとみんなで共有して使うことが駐輪場の解決にもつな
がるし、いいのではないかなと思いますので、もう少しいろいろな人が研究をして、あるいは
いろいろな人にそうやって使ってもらふことで、よりその事業が進んでいくのではないかと
思っています。

関連して、駅に來て貸し出すものはないかなと思うのですが、この間、第五中学校の生徒



の皆さんが企画したタウンミーティングの際に、レンタルのベビーカーがあったらいいんじゃないかという提案がありました。吉祥寺とかで結構見かけますが、幼児連れの方がベビーカーを押してきて、それでバスに乗ったり、あるいは電車に乗ってくるのは大変じゃないですか。子供は抱っこして、電車、バスで来て、駅におりたら、ベビーカーを借りてまちを回れるというのは、なかなかいいんじゃないという提案があったので、今、担当のほうに伝えて検討しようという話をしています。そういう、レンタルする、物を占有するのではなくて共有することによって、いろいろなメリットが生まれてくるのではないかと考えていますので、大いに注目したいし、できれば、そういう事業を学生の事業としてやるとおもしろいのではないかなと思います。

【司会】

大人チームの方から、感想などコメントをお願いできますか。

【ご意見】

もっとはじめてほしい。もっともっと学生として、10代、20代じゃないとできない、そして10代、20代じゃないと考えられないという提案が欲しかった。どちらかという、今日はおとなしめだったので、次に期待したいと思う。

【ご意見】

むしろ私はお礼を申し上げたい。私は学生のころ、地元の大学のある市の市長さんと、こんな対話をする機会なんて、とても考えられなかったので、学生たちは大変いい刺激になったと思う。市長も非常に話しやすく、気さくに話してくださるので、学生たちも、今日は非常に意見を申し上げやすかったんじゃないかと思う。

あと、市の皆さんにも、こういった機会を設けていただいて、ほんとうに大学を代表してお礼申し上げたい。ありがとうございました。

学生たちも、みんな自分の意見を持って、非常にしっかり、もうちょっと過激さがあったほうがよかったのかもしれないが、みんな非常に主張がはっきりしていたので、非常によかったと思う。ありがとうございました。

(3) 閉会のあいさつ

【市長】

ふだんタウンミーティングをやると、どちらかというとベテランの方が多いです。そのため、やっぱり見方も偏ってしまうんですね。もちろん、それも必要なんですが、冒頭言いましたとおり、市民というのは子どもから高齢者に至るまで全てが市民であって、住んでいる、いないに関係なく、この地域に関心を持っている方、この地域で活動される方、全てが市民だと思っているので、いろいろな機会をこちらから考えていこうと思って呼びかけたところ、皆さんに来ていただいて、ほんとうにうれしく思っています。これは単に聞くだけではなく、これからアイデアを市政やいろいろな課題解決につなげていこうと思っております。現に今、武蔵野市の基本的な根幹の計画である長期計画の見直し作業をしまして、そういう大切な計画にも結びつけられるような提案だったと思いますので、これをぜひ生かしていきたいし、今日の場合だけでなく、関心があって、何かアイデアがあったときには、ぜひ市のほうに一報ください。

それから、もう一つは、皆さんの活動も大いに期待するとともに、私も皆さんの場にもっと行きたいと思っています。皆さんが地域に来てくれることが地域の活性化にすごくつながっていくと思っていますので、遊ぶのもよし、バイトするのもよし、ボランティア活動するのもよし。人生の学びというのは学校だけでは学べないものがいっぱいありますので、ぜひ地域にいっぱい出ていただいて、そこでいろいろなことを学んでいただいて、感じたことをこれからの人生に生かしていただければと思っています。本日はありがとうございました。

(4) グループワークで出された意見（抜粋）

●武蔵野市の良いところって何？

【住環境、市民、まちづくりなど】

- ・ いろんなお店がある。
- ・ 安いお店が多い。
- ・ 遊べる施設が多い。
- ・ 財政が豊か。
- ・ 市民の人柄が良い。
- ・ 革新的な考え方を持つ市民が多い。
- ・ 自然豊かな公園がある。
- ・ 和やかな街並み
- ・ イベントが多く、楽しそう。
- ・ まちがキレイ。
- ・ 吉祥寺の駅がキレイになった。
- ・ 新宿直通と便利である。
- ・ おしゃれ
- ・ 多様性を大切にする。
- ・ 公園で子どもが遊んでいる。
- ・ 商業と文化が共存しているまち。
- ・ 市民の意識が高い。

【地域とのつながり】

- ・ 地域の方が活発で元気。
- ・ 様々な年齢の人が主役になれる。
- ・ 地域交流が盛ん。
- ・ 大学と地域のつながりが強い。
- ・ 商店街のつながりが強い。
- ・ コミセンの活動が盛ん。
- ・ 祭り

●もっとこうなったらいいなと思うことって？

【まちづくりなど】

- ・ たばこのポイ捨てを無くす。
- ・ 駐輪場を増やす。
- ・ 駐輪場の無料化
- ・ 歩道を広げる。
- ・ ムーバスの拡充を。
- ・ 喫煙所を増やしてほしい。

- ・ ゴミ箱がほしい。
- ・ スポーツ施設の増加。
- ・ 一時的な自転車置き場がほしい。
- ・ 吉祥寺駅南口の開発。
- ・ 学生マナーの向上。
- ・ 自転車マナーの向上。
- ・ お年寄りが来づらい。若者中心にし過ぎなのでは？
- ・ むさしのプレイスみたいな施設が吉祥寺や三鷹にもほしい。

●学生がしたいこと、できることって何？

【ボランティア活動など】

- ・ ボランティア参加
- ・ 地域の清掃
- ・ 武蔵野市で行われるイベントへの参加や手伝い
- ・ 地域の見守り
- ・ 防災ボランティア
- ・ 学生同士の交流

【マナー】

- ・ 道で広がらずに歩く。
- ・ 住宅街では静かにする。

2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針

(※アンケートでいただいたご意見も含まれます。また、同じ趣旨のご意見については、一部割愛しています。)

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
1	たばこ	ヨドバシ裏はたばこの吸い殻が多く落ちていていると感じるが、喫煙スペースを設置することはできないか。	受動喫煙の影響も踏まえる必要があり、駅周辺地域での公共空間での屋外喫煙スペースの設置については困難であると考えています。街の方々や、JTとも協議しながら、受動喫煙の影響が極力ないような喫煙スペースのあり方やその支援方法について検討してまいります。
2	歩き方のマナー	駅までの道のりで学生が広がって歩いたりしている。通行の妨げになっているときもあるのであまり道を横に広く歩かないでいただきたいと思う。そこに住んでいる地域の人たちに迷惑をかけているところもある。	学校から駅までの通学路では、住宅街を通ることもあると思われます。歩行者や地域の皆様に迷惑のかからないよう、学生の皆さんがお互いに声を掛け合ってください、通学していただきたいと思います。
3	まちづくり	<p>いろいろな年代層の人からも来やすいまちをつくってほしい。例えば自然や花をふやすとか、イルミネーションを増やしたり、冬だけでなく季節に合わせて変えて、人を呼び寄せるようなイルミネーションをしてほしい。</p> <p>武蔵境駅周辺の今後の商業の発展など考えていることはあるか。</p> <p>武蔵境は商業発展というよりも、地元の方々の憩いの場に重点を置いてほしい。</p> <p>吉祥寺駅から井の頭公園に行く道が複雑。一体化した道ができたらうれしい。</p>	<p>市内三駅周辺では、地域の特性にあった地域ごとのまちづくりを進めています。商店会では、まちの魅力向上のための取り組みとして、花壇を設置したり、イルミネーションを行うなどしており、市はそれらの取り組みに対し、補助を行っています。</p> <p>吉祥寺では、商店街との協力により歩道上にプランターを設置し、潤いのある緑空間を創出しています。また壁面緑化等の推進を働きかけるとともに、既存の緑を活かしながら、快適さを感じられる地域の環境になじんだ樹種を選定することや、緑の軸を意識した緑化の支援・誘導を行い、潤いある緑空間の確保や連続化を図っていきます。</p> <p>各地区の課題解決を図りながら、さらに魅力的なまちづくりを進めていきます。</p> <p>現在整備を進めている北口広場の東側に、水景施設(壁泉)やベンチなどを設け、潤いのあるスペース(小広場)ができる予定です。</p> <p>武蔵境活性化委員会、武蔵境商店会連合会、各商店会などによるまちの活性化・商業活性化の取り組みに対し、支援を行っていきます。</p> <p>市道第151号線(七井橋通り)について、平成25年度より地域の皆様と意見交換を行いながら、公園へのアクセス強化を含めた、にぎわいと景観に配慮した歩行者空間の整備を進めています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
3	まちづくり	吉祥寺駅南口のバス通りは危険だと思うが、開発はどうなるのか。	バスと歩行者が輻輳し、危険な状態であるパークロードからバスの通行をなくし、歩行者優先の安全な道路空間を形成するため、平成12年に吉祥寺駅南口に約1,900㎡の交通広場を確保する都市計画決定しました。 これまで地権者との折衝を重ねながら用地取得等の事業を進めています。今後も駅周辺の交通体系の総合的な検討を継続しつつ、南口駅前広場の整備事業を推進してまいります。
		吉祥寺駅北口や三鷹駅北口のように、吉祥寺駅南口を再開発というわけにはいかないのか。	パークロードのバスと歩行者の輻輳を改善し、安全な歩行環境の整備など、駅周辺の交通環境の改善を課題とし、南口駅前広場の整備を進めています。 また、「吉祥寺グランドデザイン」と「進化するまち『NEXT-吉祥寺』プロジェクト」に基づき、公会堂をはじめとする市有地の利活用と周辺街区を含めた面的な整備により、井の頭公園と一体となった魅力あるまちづくりの将来像について検討を進めています。
		阿佐ヶ谷のアニメストリートのような、いろんな趣味を持った人が来やすいまちになればと思う。	本市では、武蔵野市観光機構を中心に武蔵野商工会議所、武蔵野市商店会連合会など関係機関が連携し、まちの魅力を発掘し、観光資源や集客イベントとしてブランド化し育成する取組みを進めています。
4	ボランティア	学生にこういう活動をしてほしいというものがあるか。	ボランティアセンター武蔵野には学生ボランティアの紹介を希望される依頼が地域から比較的多く寄せられます。ボランティアの活動先は市内に限らず数多くありますが、普段生活している身近な地域で活動することにより、地域住民との交流やつながりづくりになるので、参加していただければと考えています。
5	駐輪場	武蔵境駅周辺や商店街の一角などに駐輪場が増えるような開発はあるか。	武蔵境駅北口第2駐輪場の建替え事業を行っており、平成27年7月開設予定です。建替え後には短時間無料の一時利用駐輪場が拡充(約500台分)される予定です。 店舗の開設にあわせて、店舗事業者に対する駐輪場の設置をお願いしています。
		<p>駅直結の駐輪場がないから、市が対策をしなければいけないのか。</p> <p>ムーバス利用による自転車対策には限界があるのか。</p> <p>無料の駐輪場があれば非常にうれしい。</p>	<p>鉄道事業者による駐輪場の設置を求めており、国への働きかけも行っています。</p> <p>駐輪場の整備・運営には、一定の経費(駐輪場整備等)がかかっており、駐輪場利用者にも一定の負担をお願いしています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
6	歩道	歩道が狭い。	歩行者等の安全性の観点から、歩行者、自転車、自動車を分離し、車道とは独立した歩行車及び自転車の空間ネットワークの形成を実現することは重要であると認識しており、自転車走行空間については2年以内に計画の策定を予定しています。 しかしながら、武蔵野市では、歩車道を分離することはもとより、幅員4mに満たない狭あい道路が数多く存在し、良好な住環境の確保を図っていく上で大きな課題となっているのが現状です。そのため、市では平成8年度より、主に建築の際に建築主の協力を得て、道路の拡幅整備を推進しています。
		信号機がない横断歩道を改善する予定はあるか。	交通信号機や横断歩道については、東京都公安委員会が一括して管轄しておりますので、市が直接的に対処することはできませんが、要望される箇所をお示しいただければ、地域からの要望として武蔵野警察署にお伝えします。
7	自転車マナー	年配の方の自転車マナーを改善する対策はあるか。 自動車のような高齢者教習に似たものを行ってもいいと思う。	高齢社会が進展する中で、高齢者の交通安全対策の推進は欠かせないことから、警察署、交通安全協会、武老連、市民社協と連携し、高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会や交通安全のつどい等を通じて、普及啓発を図っています。
8	レンタサイクル	レンタル自転車を導入してはどうか。 レンタサイクルを井の頭公園でできるといい。	吉祥寺駅では(公財)自転車駐車場整備センターが、武蔵境駅では民間事業者が事業展開しています。 いずれの場合においても、乱暴な自転車利用や乗り捨てといった利用者側のマナーに起因する課題があります。 井の頭恩賜公園は、東京都所管であるため、都へお伝えします。

3. アンケートでいただいた感想

(※アンケートの自由回答欄でいただいた感想のうち、主なものを掲載しています。)

1	このような取り組みは素晴らしいが、ディスカッション形式にするのも面白いと思った。せっかく模造紙を使ったのに、あまり有効な使われ方ではないと感じた。座りっぱなしなのがもったいない。
2	とても良い機会に参加できてとても嬉しかったです。ありがとうございました。市民の声や意見が聞ける場所に参加するのは初めてだったので、参加できてとても嬉しかったです。これからもこのような機会を大切にしていきたいです。また、あまり知らなかった吉祥寺の事を知れる良い機会になりました。ありがとうございます。
3	このような機会がもっとあると、このまちについて良く知ることができるので、もっと望みます。
4	市長と関わることなど出来ない中で、こうした機会を催していただき、また少数の意見に対しても対応してくださるので、この企画をもっと大きく催していただきたいです。
5	自分達の活動にも参考になる意見がたくさんあり、本当に来てよかったと思います。

※アンケートは傍聴の方も含みます。

第58回 市民と市長の タウンミーティング

【内容】学生の企画・運営によるタウンミーティングです。はじめに学生同士でグループワークを行い、その後で市長と意見交換を行います。当日直接会場にお越しください。皆さんのアイデアを持ち寄って楽しく話し合しましょう。

【テーマ】学生から見た武蔵野市

【日時】11月20日(木)18:45~20:45

【場所】武蔵野商工会議所 第1第2合同会議室

【主催】武蔵野市

【問合せ】武蔵野市市民活動推進課

TEL : 0422-60-1829

FAX : 0422-51-2000



第58回

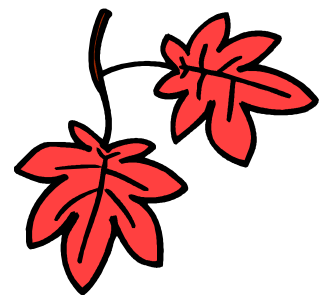
市民と市長のタウンミーティング

〈テーマ〉

学生から見た武蔵野市

- ・武蔵野市の良いところって何？
- ・もっとこうなったらいいなと思うことって？
- ・学生がしたいこと、できることって何？

当日参加できない方、上記のことについて、市長にご意見・ご要望のある方は、
下記枠内にお書きになり、市役所（7階）市民活動推進課、または各市政センターに
お届けいただくか、FAXで市民活動推進課（0422-51-2000）にお送りください。



第58回

テーマ別
市民と市長のタウンミーティング

報告書

発行 平成27年4月

武蔵野市 市民部 市民活動推進課
武蔵野市緑町2丁目2番28号
電話(0422)60-1829 (直通)